困ったときの知恵袋

№085

【相談】

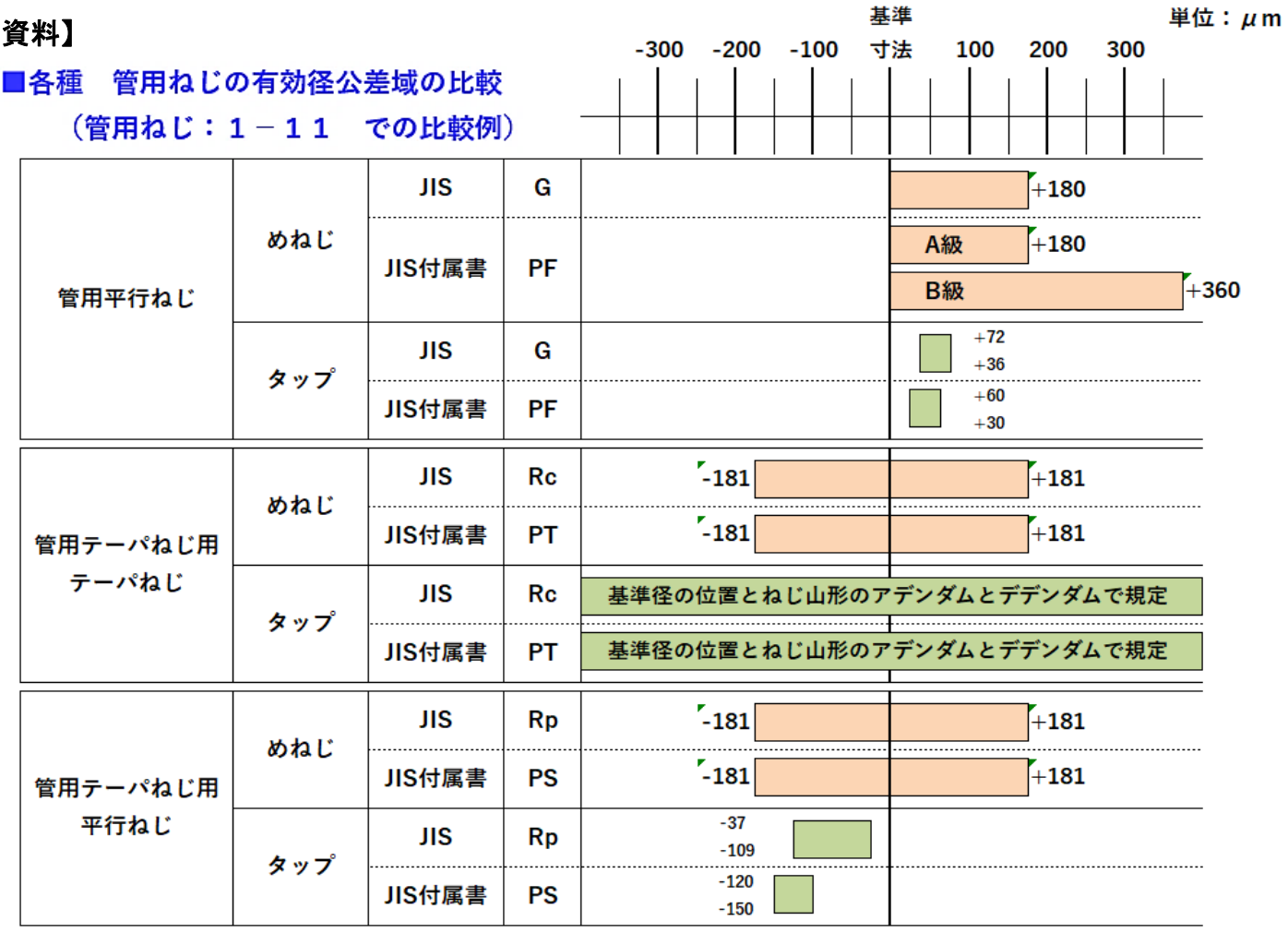
「G」や「ＰＦ」、「Ｒｃ」や「ＰＴ」など、いろいろな種類の「管用ねじ」がありますが、それらの関係が、一目で分かるような資料は、ありませんか？
「規格は同じで、記号が変わっただけだよ」などと、説明を聞きますが・・・
また、「現JIS規格」と「旧JIS規格」の違いだけだよ。
などと言われてもよく分かりません。

【回答】

一目で「管用ねじ」と「管用タップ」全体の関係が分かる資料は、なかなか難しいところですが、できるだけ分かり易くした資料を下記に示してみますので、参考にしてみてくださいね。

【資料】

■各種　管用ねじの有効径公差域の比較
（管用ねじ：１－１１　での比較例）



上記の図は、「1-11」を例にして、各種の管用ねじとタップの有効径を比較したものです。
管用平行めねじ「G」は、「ＰＦ」の「B級」が無くなった感じですね。
管用テーパめねじでは、記号の「PT」が「Rc」に、変わっただけの感じです。
また、平行めねじの記号「PS」は、「Rp」になっただけの感じです。
表の通り、JIS・旧JIS（附属書）タップの有効径は、めねじのJIS・旧JISの許容寸法内にあることがわかります。